

山口県感染症発生週報

(第15週: 2024年4月8日～4月14日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 7例(下関1、岩国1、周南2、宇部1、長門1、防府1)

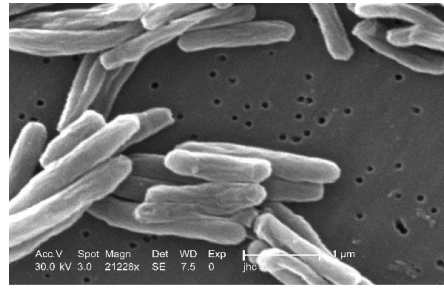
【4類感染症】

・レジオネラ症: 1例(宇部)

【5類感染症】

・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症: 1例(防府)

・劇症型溶血性レンサ球菌感染症: 1例(下関)



結核菌 CDC/ Dr. Ray Butler; Janice Carr

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 県全体で報告数が減少し、すべての地域で警報レベルの終息基準値を下回りました。
- ・新型コロナウイルス感染症: 県全体の報告数が減少しました。臨時休業報告及び集団発生報告はありませんでした。
- ・RSウイルス感染症: 県全体で発生が多い状況です。下関、周南、防府、宇部、萩で発生が多い状況です。
- ・咽頭結膜熱: 岩国、防府で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 岩国(13週目)、防府(22週目)]
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 宇部で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 宇部(13週目)]
- ・流行性角結膜炎: 新たに柳井で警報レベルとなりました。[警報レベル: 柳井(1週目)]

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<https://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	13週	14週	15週	疾患名	13週	14週	15週
インフルエンザ	838	415	180	ヘルパンギーナ	2	0	0
新型コロナウイルス感染症	256	173	169	流行性耳下腺炎	0	0	0
RSウイルス感染症	49	68	107	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	40	22	17	流行性角結膜炎	5	5	13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	210	151	186	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	171	152	185	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	1	2	1	マイコプラズマ肺炎	1	0	1
手足口病	2	2	3	無菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	0	1	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	16	10	20				

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	35	20	8	45	15	20	16	11	10	180
新型コロナウイルス感染症	26	39	13	15	13	29	20	7	7	169
RSウイルス感染症	16	3	1	38	3	1	41	0	4	107
咽頭結膜熱	4	7	0	3	3	0	0	0	0	17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28	19	4	43	23	12	41	9	7	186
感染性胃腸炎	19	23	3	83	3	8	37	1	8	185
水痘	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
手足口病	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
突発性発しん	5	0	1	4	1	2	6	0	1	20
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	4	0	9	0	0	0	0	0	0	13
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 病原体検出等情報(臨床診断名: 検出された病原体)

- ・インフルエンザB型(2例): インフルエンザウイルスB型(ビクトリア系統)(咽頭ぬぐい液: 第15週採取)